



KONICA MINOLTA

AccurioLabel 190

Full Colour Label Printing System

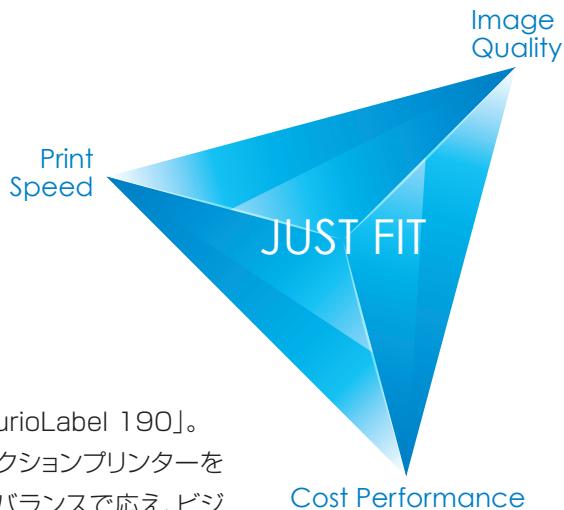


Giving Shape to Ideas

ちょうどいいサイズ、 “JUST FIT” ラベルプリンター

世界的に拡大していくデジタルラベル市場の中心となるべく誕生した「AccurioLabel 190」。コニカミノルタが長年培ってきた最先端テクノロジーで築き上げたプロダクションプリンターをエンジンとして採用。品質とコストの両側面からお客様のニーズに絶妙なバランスで応え、ビジネス拡大に貢献します。

AccurioLabel 190



- オフセット印刷に迫る 1200dpi の高画質
- クラス高水準、タック紙で毎分 13.5m の生産性^{*1}
- 5.0m × 3.0m に設置可能な省スペース設計^{*2}
- メンテナンスやジョブ変更時の作業容易性を確保

*1: 毎分 18.9m / 13.5m / 9.45m の 3 段階よりメディアに合わせて切り替え
*2: システムサイズ: 奥行き 1,100mm × 幅 4,000mm



市場ニーズに合致する、 デジタルラベルプリンター

世界のラベル市場は日々拡大を続け、今後も安定成長を見込まれています。その中でもデジタルラベルの需要割合は年々高まり、小ロットの印刷需要は増加傾向にあると考えられています。

① ラベル印刷を デジタル化する目的とは

従来の大量印刷に比べ、多品種・小ロットの印刷ジョブが増え続け、短納期でのオーダーにも応える必要があります。

このようなアナログ機では難しかった印刷需要を、デジタル印刷の強みである柔軟性を活かすことで効率的に対応可能です。さらにバリアル印刷やナンバリング印刷で付加価値を加えることで、多様化する市場ニーズにおいて差別化を図ることができます。



アナログ機の課題

色調整やインク清掃などのセッティングが必要

- 1 ジョブごとに版の交換などの準備時間が必要
- 2 試し刷りなどでロール紙から多くのヤレが発生
- 3 専門知識や熟練した技術が必要

デジタル機のメリット

データをPCからダイレクトに出力

- 1 準備は必要に応じて用紙交換や色調整のみ
- 2 ジョブ先頭から安定出力、ヤレ紙を最小限に
- 3 出力指示やメンテナンスも画面指示に従い操作

生産性や画質、運用性、さらには経済性にも優れた
デジタルラベルプリンター「AccurioLabel 190」は、
市場への新規展開、既存アナログ機との併用に“JUST FIT”します。

AccurioLabel 190をおすすめするユーザー

Small
to Middle
Volume

ローカルブランドの仕事を受注する、中小ラベル・シール印刷会社

対象用途

食品関連(ローカルワイン、ジャム、ハム、チーズなど、イベント関連グッズ、土産物)
フィルムを使うコスメ、飲料(イベント向け小ロット)、ローカル家庭用洗剤 など

多様化するニーズに幅広く対応、 AccurioLabel 190で実現するラベルアプリケーション。

グラデーション
豊かな階調表現で、ナチュラルに仕上がります。

写真質
多階調データ処理と広い色域による高画質を安定的に再現します。

細線表現
複雑な線画などの細線も1200dpiの高解像度で忠実に再現します。

バリアルブル印刷
1枚ごとに内容の差替えを行えます。ロットナンバーの差替えや、オリジナルラベル作成に効果的です。

02052
[製造番号] 02053
[製造番号] 02054

小ポイント文字
小さな文字も読みやすく鮮明に印字します。

バーコード印刷
小サイズのバーコードもつぶれずに印刷します。
可変バーコードの印刷も対応可能です。

人肌再現
肌のざらつきを抑え、滑らかで質感豊かなスキントーンを得られます。

黒ベタ
画質密度の高いベタ部分も適度な光沢感で表現します。

中小規模ラベル市場における 多品種・小ロットのサンプル出力から生産まで。

酒類



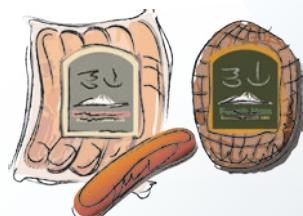
ローカルで生産された
ワイン・ビール・日本酒 など

飲料



イベント、会議用の
飲料水ペットボトル など

食品



ローカルで生産された
ジャム・ソーセージ・ハム・チーズ など

家庭用品



プライベートブランドサンプル、
ローカルブランド など

工業製品



特定化学物質のGHSラベル、
少量製品の銘板ラベル など

化粧品



化粧品サンプル、プライベートブランド商品、
ローカルブランド など

医薬品



医療医薬品、処方薬 など

ラベル基材

●光沢紙、マット紙など
食品(ローカルジャム、ソーセージ、チーズなど)、
飲料(ワイン、酒)、イベントグッズ、記念品など

●YUPO®、PET、PPなど
化粧品、医薬品、工業製品、飲料

中小規模市場

AccurioLabel 190で使用しているトナーは食品安全性に配慮し、
第3者試験機関の評価によって、FDA基準*に準拠しております。

*FDA基準とは、FDA(アメリカ食品医薬品局)が、食品、医薬品、化粧品などの消費者が接する可能性のある製品に設定している厳しい安全性基準です。

最先端のデジタルプリントテクノロジーを駆使し、

高画質・高精度印刷

▶ 1200dpi×8bitの高解像・多階調データ処理

高精細な仕上がりを実現する1200dpiの高解像度。デジタルトナーHD^Eの再現力と相まり、微細な文字や細かな線はクリアに、カラーの画像も豊かな階調で美しく印刷できます。

●8bit/256階調処理

各色8bitの多階調データ処理フローを採用。1pixelの中で256段階の階調表現で、カラー/モノクロともに1200dpi×8bitで処理します。



●高度な要求に応える画像処理技術「S.E.A.D. IV」

さらに進化を遂げた、コニカミノルタ独自の画像処理技術「S.E.A.D. IV」搭載。画像形成プロセスと密に連携することで、高精度な画像処理を行い、「生産性」「画像品質」「安定性」を高次元で融合させ、エンジンの特性を最大限に活かした高画質を実現します。

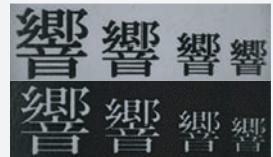


POINT

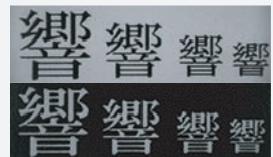
クリアな印字品質

文字品質を向上させる精密なアウトライン処理機能を搭載。線や文字のにじみ・かすれを低減し、色文字や白抜き文字も高品位に再現します。食品表示や成分表示などの小さくなりがちな文字やバーコードも、クリアに印字できます。

細線化処理
OFF



細線化処理
ON



高速印刷スピード

▶ タック紙で13.5m/分の生産性を実現

クラス最高レベルの速度と安定した印刷性能を有しており、毎分18.9m/13.5m/9.45mの3段階よりメディアに合わせて選択されます。また、電源を入れてからの立ち上がり時間が早いため、セットアップ時間を短縮でき、出力業務の生産性を高めます。



例)A4サイズに8枚のラベルを面付けした場合→10,000枚(263m)を約25分(13.5m/分)で印刷可能

POINT

生産効率の大幅な向上

デジタルプリントは製版が不要なため、入稿から印刷まで一連の流れを効率化できます。またデザインの自由度が高く、色管理も容易に行えるので、以前出力したラベルの再印刷にもすばやく対応可能。必要な時に必要なだけ印刷でき、在庫も最小限に抑えられます。



優れた操作性・メンテナンス性

▶ カラー調整、リプリントなど、アナログ機に比べ容易

フレキソ印刷だけでなく、液体現像やインクジェットとの比較においてもメンテナンスの容易性を確保。アナログ機では手間のかかるカラー調整などが、デジタル機では容易に行えます。シンプルで画面指示に従い操作できるため、教育時間も少なくオペレーションを行えます。



●マウスに対応したオペレーションパネル

見やすく操作しやすい15インチ大画面ディスプレーを採用。パネルの角度が使う人に合わせて自由に変更でき、分かりやすいGUIとガイドメッセージにより各種セッティングをする際にも高い操作性を確保しています。さらに、USBマウスを接続することで、操作性の向上が図れます。

POINT

コンパクトなシステムサイズ

アナログ機はもちろん、同水準のデジタルラベルプリンターと比べても、コンパクトさを実現。省スペース設計のため設置場所に困らず、作業スペースも広くとれます。



システムサイズ:(奥行き)約1.1m×(幅)約4.0m
専有スペース:(奥行き)約3.0m×(幅)約5.0m

高画質と高生産性の両立を実現。

高いメディア対応能力

▶ 幅広いシーンでのラベル利用を実現

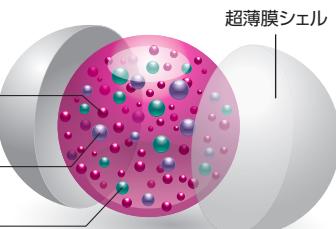
画質と省エネ性能を一段と向上させる新開発デジタルトナーHD^Eを搭載。機能性ポリマーを含有した三次元ハイブリッド構造により、あらゆるタイプのメディアに対して高い追従性を有し、最適で自然な風合いを実現できます。また、より少ない熱での定着が可能となり、消費電力低減にも大きく貢献しています。

●三次元ハイブリッド構造のトナー粒子

色材 レッド領域の色再現と耐退色性が向上。また粒状性の改善により、ハーフトーンとスキントーンの品質を高めています。

機能性ポリマー 高画質と省エネ性向上に加え、高速処理を可能にしています。

シャープメルトワックス 高画質と省エネ性向上に貢献。



●ブルーウール試験:ISO 105 B2(染色堅ろう度評価)結果

● シアン 8 ^{※1}	● イエロー 8
● マゼンタ 6-7	● ブラック 8 ^{※1}

*評価基準は1級から8級まであり、数値が大きいほど光に対する抵抗性が強いことを表します。

*1:シアン、ブラックについては、8以上のお耐性があるという評価結果です。

連続バナーサイズ印刷に対応

▶ 最大1,195×240mmの連続印刷が可能

幅240mmに最長で1,195mmまでの連続印刷に対応しています。1,195mmのアドバンテージを活かした長尺パネルはもちろん、サイズの異なるラベルを効率よく面付けして印刷することで、用紙の有効活用にも繋がります。



*導入時、用紙幅330mmにも選択可

製版不要で高い柔軟性を実現

▶ 小ロット・多品種ジョブにも費用を抑え柔軟に対応

アナログ機で必要となる製版が不要で、試し刷りの際に発生していたヤレ紙を、先頭から安定かつ正確に出力することで削減可能となります。またデジタル化による人件費の削減により、中小ロットのアナログラベル機と比較し、生産コストの低減を実現できます。

アナログ機と比較して…

製版不要
フィルムやフレート、
薬品などが不要



ヤレ紙の大幅減少
用紙の使用量減少



コスト削減

POINT

信頼性のある定着性能

デジタルトナーHD^Eや独自の低温度定着技術により、普通紙やマット紙はもちろん、光沢紙、タック紙、フィルムなどラベル生産に必要な様々なメディアに対応。用途に合わせて最適な用紙を選択できるだけでなく、フレ処理を行わなくてもラベル印刷を行うことも可能です。

*紙種によっては対応できないものもあります。



POINT

長尺対応で広がる印刷用途

店舗装飾や床貼りPOPといったラベルのほか、長尺ポスターなどラベル以外のさまざまな用途に利用できます。ラベルと合わせたメディアミックスでの販促提案を行え、事業展開の拡大にも貢献します。



POINT

トータルタイムの短縮化

医薬品ラベルなどに見られる品目や管理番号を印字する多品種ジョブ。アナログ機では版替え作業が頻繁に発生し、稼働率は低下し生産数にも限りがあります。デジタル機ではジョブを細かに切り替えでき、作業時間が短縮。納期への対応力も高まります。

■アナログ機とデジタル機の作業時間比較イメージ

アナログ機 Job A Job B Job C Job D

デジタル機 Job A Job B Job C Job D Job E 時間短縮+α

セッティング

ジョブ印刷

Specification

AccurioLabel 190の主な仕様

■ 本体仕様

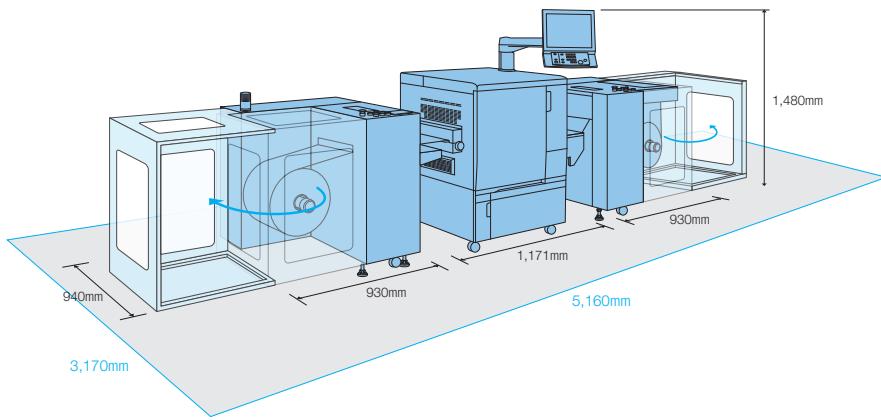
プリント方式	ドライバー電子写真方式
カラー対応	フルカラー (CMYK)
書き込み解像度/階調	1200dpi (3600dpi相当) ×1200dpi/8bit
最大印字サイズ (送り)	通常モード時: 480mm、バナーモード時: 1195mm
用紙幅	250mm*
画像印字幅	最大240mm
最大給紙/巻取り径	Φ500mm
通紙可能紙厚	60-250μm
通紙速度 (印刷速度)	18.9m/分、13.5m/分、9.45m/分 ※速度は紙種により異なります。(メイン速度: 13.5m)
対応ファイル形式	PS、PDF (APPE対応)、8bitTIFF
VDPファイル形式	PPML、PDF-VT
プリントメディア ※詳細は下表参照	紙: ノンタック紙、タック紙 フィルム系: タックフィルム (合成紙、PP、PET)
電源	エンジン: 単相200V 22A 50/60Hz共用 ロール給紙/巻き取り装置: 三相200V 4.1KVA 50/60Hz共用
使用環境	温度: 10~30°C、湿度: 10~80%RH 結露なきこと。また温度10~20°Cでの湿度は20%RHから10%RH漸次遞減 【性能保証範囲】温度: 18~23°C、湿度: 40~60%RH

*導入時、用紙幅330mmにも選択可 *本紙記載の仕様及び機能は発売時に変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

■ メディア詳細

メディア*	ノンタック紙	タック紙 (表面基材を記す)
紙	普通紙 81~176g/m ²	136~256g/m ²
	グロス塗工紙 81~176g/m ² (片面のみ)	
	マット塗工紙 81~176g/m ² (片面のみ)	
フィルム	合成紙 (YUPO®*) PP PET (遠心タイプ)	136~176g/m ² *
		136~176g/m ² *
		136~216g/m ² *

*1: 紙種によっては、対応不可
*2: アクリル糊のみ
*3: YUPO®は、株式会社ユポ・コーポレーションの登録商標です。



■ 外径寸法/設置面積

大きさ (幅×奥×高さ)	本体: 1,171×903×1,480mm ※操作部を含む ロール給紙/巻き取り装置: 930×940×1480mm
機械占有面積 (幅×奥×高さ)	5,160×3,170×1,480mm ※操作部を含む
質量	本体: 297kg 給紙装置: 320kg 巻き取り装置: 332kg 本体+給紙装置/巻き取り装置: 949kg ※本体+給紙装置、敷板含まず

システム標準価格 (標準搬入設置料) (税別)

AccurioLabel 190 ————— 22,000,000円 (130,000円)

*上記搬入設置料はコニカミノルタジャパン株式会社が設置した場合の実費例です。

*特殊作業 (クレーン車使用等) の場合は、別途料金が必要となります。

ロール給紙/巻き取り機は三相200Vの電源を必要としますので、お使いの環境によっては電源工事が必要となる場合がございます。



複写機・複合機・プリンターのサプライ製品の製品安全シート (MSDS, Material Safety Data Sheet) をインターネット上に掲載しております。お使いいただく前に内容をご確認ください。
<http://konicaminolta.jp/pr/msds/>

ご注意

※国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の券類、未使用的郵便切手、郵便はがき、政府発行の印紙類などをコピーすることは法律で禁止されています。

※著作権の目的となっている書籍・音楽・絵画・版画・地図・映画・図面・写真などの著作物は、個人的に、または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

⚠ 安全にお使いいただくために

●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。●水気、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

※KONICA MINOLTAロゴ、シンボルマーク、Giving Shape to Ideas、CS Remote Care、AccurioLabel、デジタルトナーHDおよびS.E.A.D.はコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。※その他のブランド名および製品名は各社の登録商標または商標です。※製品の仕様・外観・価格は都合により予告なしに変更する場合があります。※本紙掲載の商品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。※本紙掲載の操作パネルの画面はハメコミ合成です。※AccurioLabel 190をご購入の際は保守サービスシステムの契約を締結していただきます。詳細については販売担当者にお問い合わせください。※このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。※万が一ハードディスクなどに不具合が生じた場合、保存データが消失する場合があります。大切なデータは、パソコンおよびメディアでの保存・運用をお願い致します。また、重要な書類の原本は必ず別途保管してください。

コニカミノルタ情報機器事業の生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。また、国内販売会社の全拠点でも認証を取得しています。

国内総販売元

コニカミノルタ ジャパン株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1

製造元

コニカミノルタ株式会社

お問い合わせは、当社へ。

お客様相談室 **0120-805039**

受付時間は土、日、祝日を除く9:00~12:00、13:00~17:00でお受けします。

おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただけます。ご了承ください。

消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。 <http://www.konicaminolta.jp>